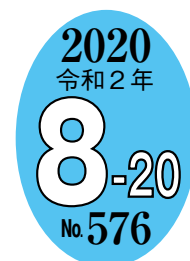




地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向



「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとけします。

月例調査レポート



千曲市 みたき
三滝
ニホンカモシカ

パイプ代わりに葉っぱを銜え、こちらをジッと見つめる若いニホンカモシカ。名前にシカと付きますが、鹿の仲間ではなく牛の仲間とのこと。長野県の県獣で、現行50円普通切手の図柄デザインにも使われています。人気アニメ映画の主人公が騎乗していた、空想上の動物にも似たその風貌は神々しくさえあり、時節柄、新型コロナウイルスの収束をお願いしたくなります。

- 長野しんきん月例調査レポート 2
- 企業アンケート 新型コロナウイルス感染症 ② 6
- インタビュー 変革期の経営ビジョン 8
- 北信濃 江戸時代の風景 (72) 伊能忠敬、下戸倉宿から上田城下へ... 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫について](#)

 長野信用金庫

概況 全産業

生産は4カ月連続の低下 前年同月比は10カ月連続の低下

◇2020年5月の長野県鉱工業指数

(速報：季節調整済指数)

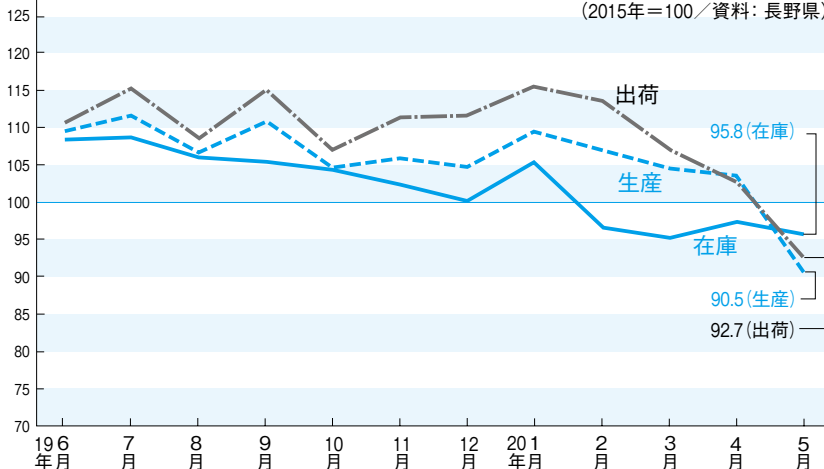
生産は90.5(前月比▲12.7%)で4カ月連続の低下、出荷は92.7(同▲9.9%)で4カ月連続の低下、在庫は95.8(同▲1.4%)で2カ月ぶりの低下となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は84.3(前年同月比▲21.1%)で10カ月連続の低下、出荷は87.7(同▲18.7%)で8カ月連続の低下、在庫は97.0(同▲12.2%)で7カ月連続の低下となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数(季節調整済)の推移

(2015年=100/資料：長野県)



- [生産] 上昇…電子部品・デバイス、化学、繊維など3業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、情報通信機械、輸送機械など14業種
- [出荷] 上昇…電子部品・デバイス、木材・木製品など2業種
低下…輸送機械、食料品、はん用・生産用・業務用機械など15業種
- [在庫] 上昇…情報通信機械、食料品、化学など9業種
低下…はん用・生産用・業務用機械、電気機械、その他など7業種

月例調査

全産業の「売上高」は横ばい

前回調査 2020年5月

◇7月調査による[北信地区の経済状況]

全産業(不動産業・旅館業を除く)の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(22%)

が2割減少、「減少」割合(60%)が2割増加、「不変」割合(18%)は横ばい、全体としては横ばいの状況です。

●売上高(生産高・施工高)前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比(3ポイント以上の動き) 増加 → 不変 → 減少
改善 不変 悪化

全産業 (不動産業・旅館業を除く)	前回			今回	前回調査比(3ポイント以上の動き)	改善 不変 悪化	回収率 (30人未満 30人以上)
	増加	不変	減少				
全産業	23.5	18.0	58.5	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	184社(回収率77.6%) 30人未満 74.5% 30人以上 25.5%
製造業	23.1	12.3	64.6	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	202社(回収率85.2%) 30人未満 75.7% 30人以上 24.3%
建設業	26.6	25.0	48.4	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	66社(回収率78.6%) 30人未満 63.6% 30人以上 36.4%
卸小売業	22.2	24.5	53.3	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	64社(回収率90.1%) 30人未満 87.5% 30人以上 12.5%
サービス業	0.0	12.5	87.5	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	45社(回収率83.3%) 30人未満 88.9% 30人以上 11.1%
輸送業	11.1	0.0	88.9	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	8社(回収率88.9%) 30人未満 100.0% 30人以上 0.0%
外食業	10.0	0.0	90.0	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	9社(回収率90.0%) 30人未満 22.2% 30人以上 77.8%
外食業	10.0	0.0	90.0	21.9	増加 → 不変 → 減少	改善 不変 悪化	10社(回収率100.0%) 30人未満 50.0% 30人以上 50.0%

製造業

食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」食料品・一般機械・電気機械・自動車部品が増加するも、全体は減少

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(23%)が1割減少、「減少」割合(65%)が4割増加、「不変」割合(12%)が4割減少し、全体としては減少の状況です。

●生産高前年比「増加・減少」割合(%)

製造業	前回	23.8	15.9	60.3
	今回	増加 23.1	不変 12.3	減少 64.6
食料品		35.3	5.9	58.8
金属加工	9.1	9.1		81.8
一般機械	12.5	-0.0		87.5
電気機械	28.6		28.5	42.9
自動車部品	25.0	-0.0		75.0
精密機械	20.0	20.0		60.0

【業種別】 増加…食料品・一般機械・電気機械・自動車部品

減少…金属加工・精密機械

【機械稼働】 (前回比)稼働率 上昇

上昇割合 (5%) → 28%

下降割合 (54%) → 28%

【受注状況】 受注量(前回比) 上昇

増加割合 (8%) → 27%

減少割合 (54%) → 32%

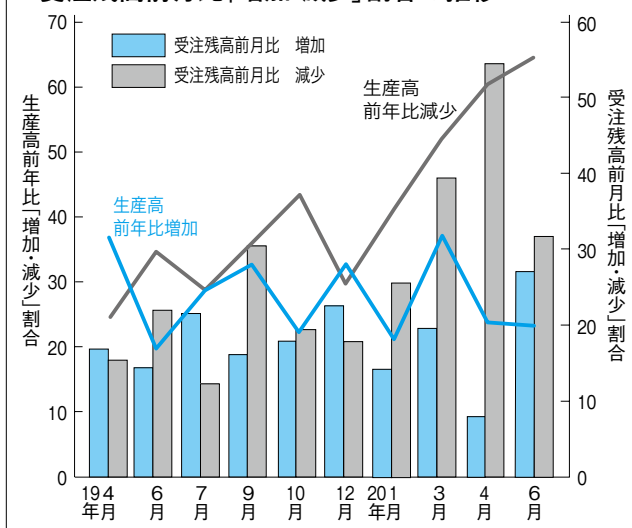
受注残高(1.4カ月) → 1.3カ月

【受注基調】 (前回比) 上昇

上昇割合 (10%) → 27%

下降割合 (59%) → 37%

●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移(資料:当金庫)



企業からのコメント

☆外出自粛のため、インスタント味噌汁の売上が伸びている。(味噌)

★☆業務用の販売は低調で、6月は前年比70%ぐらい。量販店や生協などの一般小売は好調。(そば)

★工作機械業界は、コロナウイルスの影響で国内外ともに設備投資が激減している。

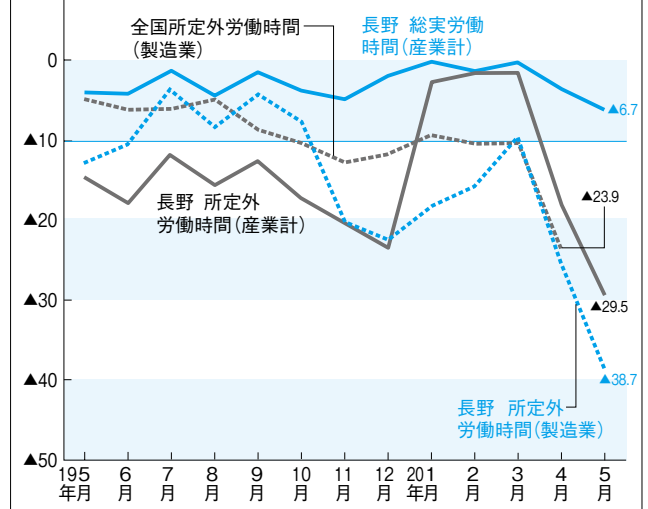
☆★PCの組立・基板加工は好調を維持するも、工作機械・制御盤・釣り銭機械は激減。受注先では、生産体制の見直しが行われている。(以上工作機械)

★新型コロナウイルスの影響により、4～7月は商談できず受注が決まらない。全体的な動きが3～6カ月ずれて来ている。(液晶自動装置)

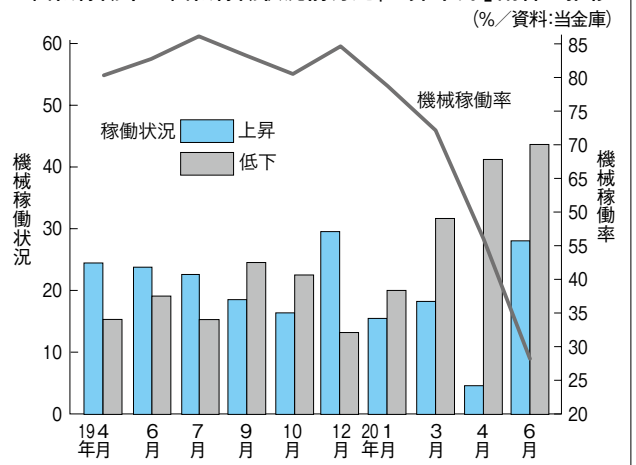
★コロナ禍のために受注のキャンセルが本格化し、回復の時期が見通せない。(視力測定)

●長野県の労働時間の動き(前年同月比)

規模30人以上(資料:長野県・厚生労働省)



●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移(資料:当金庫)



建設業

総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」建築が増加するも、全体は減少

概 況

建設業の施工高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(27%)が4ポイント減少、「減少」割合(48%)が1ポイント増加、「不変」割合(25%)が3ポイント増加し、全体としては減少の状況です。

●施工高前年比「増加・減少」割合(%)

建設業	前回	30.5	22.0	47.5
	今回	増加 26.6	不変 25.0	減少 48.4
総合建設業		33.3	22.3	44.4
土木工事業		33.3	25.0	41.7
建築業		31.8	22.7	45.5
各種設備業		16.7	33.3	50.0

【業種別】増加…建築

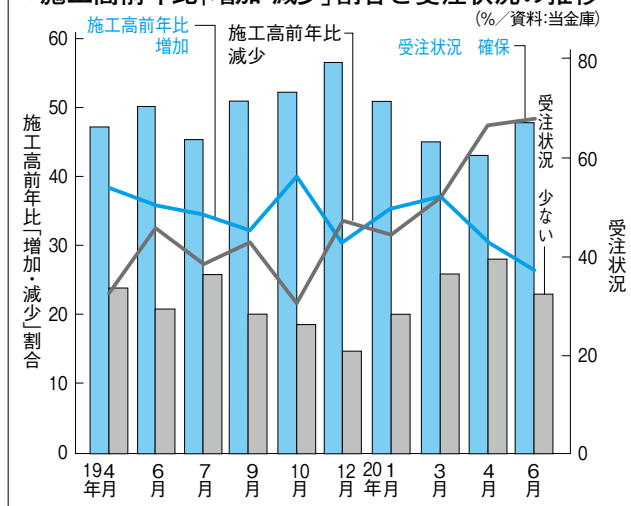
減少…総合建設・土木工事・各種設備

【受注状況】受注残高(前回比) 改善

「多い適正」割合 (60%) → 67%

「少ない」割合 (40%) → 33%

●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移



企業からのコメント

- ★コロナ禍の影響で、民間建築工事に先送りとなる案件が散見される。(総合建築)
- ★顧客との打合せが進まず、契約にいたらない。
- ★住宅展示場の来店者が昨年に比べ、大幅に減少している。(以上一般建築)
- ★来年の受注見通しは、コロナ禍により厳しさが予想されるため、原価の見直しが急務となっている。(内装工事)

4～6月の公共工事 (東日本建設業保証取扱分)

長野県の4月～6月の発注合計は、1,073.0億円(前年同期比+54.7%)となりました。前年比プラスは「国」の185.2億円(同+23.1%)、「県」の348.6億円(同+63.2%)、「市町村」の270.7億円(同+22.1%)、「そのほか」の267.1億円(同+148.6%)で、マイナスはありません。

北信地区市町村の発注合計は75.0億円(同+16.3%)で、うち長野市は39.8億円(同+45.6%)でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況(2020年6月/2020年4月～6月累計)

(単位=百万円/資料: 東日本建設業保証㈱)

		2020年6月	前年同月比	2020年4月～6月	前年同期比
長野県	国	6,613	68.0%	18,519	23.1%
	県	11,591	202.3%	34,864	63.2%
	市町村	9,246	34.4%	27,068	22.1%
	そのほか	15,144	5,276.5%	26,713	148.6%
	合計	42,640	185.6%	107,303	54.7%
北信地区	市町村	2,161	16.7%	7,502	16.3%
	(内長野市)	1,021	94.6%	3,983	45.6%

4～6月の新設住宅着工戸数

長野県の4月～6月の新設住宅着工戸数は3,290戸(前年同月比▲11.3%)でした。持家が1,762戸(同▲15.7%)、貸家が940戸(同+0.1%)、分譲が422戸(同▲37.6%)、給与が166戸(同+4,050.0%)です。

北信地区の4月～6月の新設住宅着工戸数は908戸(同▲19.9%)でした。持家が486戸(同▲21.1%)、貸家が272戸(同▲8.4%)、分譲が150戸(同▲32.1)、給与が0戸(同——)です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数(2020年6月/2020年4月～6月累計)

(資料:長野県)

		持家	貸家	分譲	給与	合計
北信地区	6月	196戸	108戸	24戸	0戸	328戸
	(内長野市)	117戸	78戸	15戸	0戸	210戸
	前年同月比	▲12.9%	▲20.6%	▲55.6%	——	▲21.0%
	(内長野市)	0.0%	▲38.6%	▲37.5%	——	▲21.6%
	4～6月	486戸	272戸	150戸	0戸	908戸
長野県	前年同期比	▲21.1%	▲8.4%	▲32.1%	——	▲19.9%
	6月	714戸	369戸	128戸	161戸	1,372戸
	前年同月比	▲4.2%	18.3%	▲19.5%	皆増	12.8%
	4～6月	1,762戸	940戸	422戸	166戸	3,290戸
長野県	前年同期比	▲15.7%	0.1%	▲37.6%	4,050.0%	▲11.3%

卸小売業

卸売業、小売業

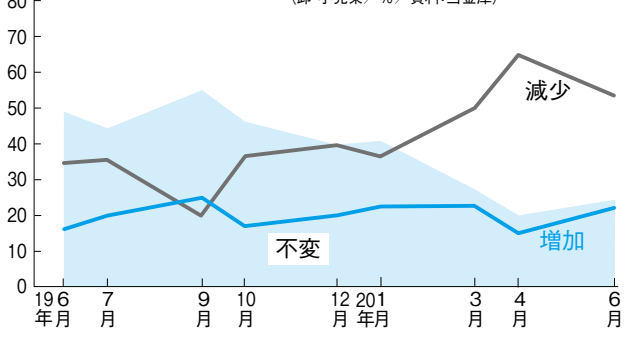
「売上高」卸売・小売ともに増加

卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回到比べ「増加」割合(22%)が7割増加、「減少」割合(53%)が12割減少、「不変」割合(25%)が5割増加し、全体として売上は増加の状況です。

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

卸小売業	前回	15.0	20.0	65.0
	今回	増加 22.2	不変 24.5	減少 53.3
卸 売 業		36.8	21.1	42.1
小 売 業		11.5	27.0	61.5

●売上高前年比「増加・不変・減少」割合の推移 (卸・小売業/%) / 資料: 当金庫



【業 種 別】 増加…卸売業・小売業

6月の消費者物価指数(長野市) 2015年基準=100

◇総合指数(確報値)……102.8(2カ月ぶりにプラス)

(前月比+0.1%、前年同月比+0.4%)

上昇…「交通・通信」「光熱・水道」「教養娯楽」

下落…「食料」「教育」

◇生鮮食品を除く総合指数…102.9(3カ月ぶりにプラス)

(前月比+0.3%、前年同月比+0.4%)

企業からのコメント

☆特別定額給付金10万円での、家電製品購入が目立つ。

(家電小売)

★☆日常用の季節菓子の売上はあまり変わらないが、人が動かないせいか、贈答・進物用の和菓子の落ち込みが激しい。

(和菓子製造販売)

☆★コロナ禍は、売上にはあまり影響はないが、部品調達に影響があり、整備に時間を要している。

(自動車・バイク・自転車整備)

☆飲食店の売上も徐々に回復し、家庭の酒の消費が増え、売上は顕著に伸びている。

(酒卸小売)

サービス業

サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービス・外食は減少、輸送は横ばい

サービス業 売上高前年比「増加」割合は25割減少の0%、「減少」割合は38割増加の88%、「不変」割合は13割減少の13%と、売上は減少の状況です。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は3割減少の11%、「減少」割合は3割増加の89%、「不変」割合は横ばいの0%と、売上は減少の状況。タクシーは横ばい、運送は減少です。

外食業 売上高前年比「増加」割合は7割減少の10%、「減少」割合は7割増加の90%、「不変」割合は横ばいの0%と、売上は減少の状況です。

観光(旅館)業 入込数は平均で前月比177割の減少、前年同月比も26割の減少で、宿泊利用は落ち込んでいます。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」が36割減少の44%、「引合いやや増加」が22割増加の22%でした。

企業からのコメント

★☆長野駅からの観光客やビジネスマンは少ないが、夜の人の流れが徐々に戻って来ている。(タクシー)

★製造業や飲料などの貨物を中心に荷動きが悪い、トラックが供給過剰傾向になり、運賃の値下げ圧力になっていく懸念がある。

(貨物輸送)

★コロナと長雨で客入りが悪く、売上が減少。(そば店)

☆首都圏からの中古住宅物件の引き合いが、増加傾向にある。

(不動産)

●売上高前年比「増加・減少」割合(%)

サービス業	前回	25.0	25.0	50.0
	今回	増加 0.0	不変 12.5	減少 87.5
輸送業	前回	14.3	0.0	85.7
	今回	11.1	0.0	88.9
うちタクシー業		0.0		100.0
うち運送業		16.7	0.0	83.3
外食業	前回	16.7	0.0	83.3
	今回	10.0	0.0	90.0

サプライチェーンや事業への影響

「受注減少」「営業自粛」「仕入遅延」

いつまで続くか

「わからない」35% 「2021年上期」23%

サプライチェーンや事業活動に及ぼした影響 トップ3は、「受注の減少」「取引先への営業自粛」「原材料・製品等の仕入遅延」となりました。

影響はいつまで続くか 「2021年上期」(23%)、「2020年末」(19%)、続いて「2021年末」、「2022年」、「2020年秋」となっています。

サプライチェーンや事業活動に及ぼした影響

「受注の減少」43%

「取引先への営業自粛」31%

「原材料・製品等の仕入遅延」31%

「新型コロナウイルスが『サプライチェーンや事業活動に及ぼした影響』は何か」を聞きました。

トップ3は、「受注の減少」(43%)、「取引先への営業自粛」(31%)、「原材料・製品等の仕入遅延」(31%)で、他に「顧客への納品の遅れ」(15%)、「影響なし」(14%)、「業務規模の縮小」(10%)が2ケタとなりました。

従業員規模で比べると、30人未満は「原材料・製品等の仕入遅延」が2番目ですが、30人以上は、「取引先への営業自粛」が2番目で、2番目と3番目が入れ替わっています。

業種別

製造 「受注の減少」62%

「取引先への営業自粛」44%

建設 「原材料・製品等の仕入遅延」47%

「影響なし」20%

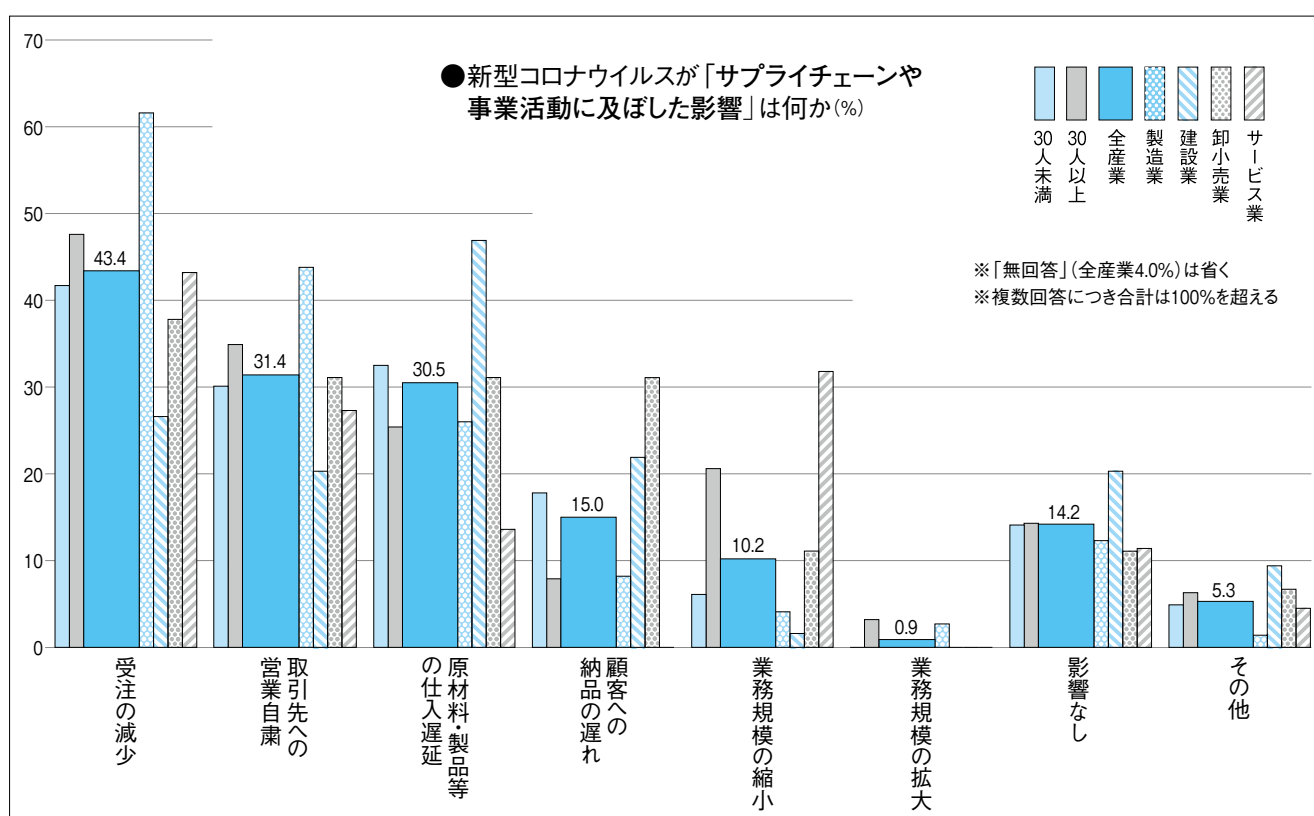
卸小売 「影響なし」11%

サービス 「業務規模の縮小」32%

「原材料・製品等の仕入遅延」14%

「顧客への納品の遅れ」0%

製造業 トップは「受注の減少」(62%)、2番目は「取引先への営業自粛」(44%)ですが、ともに他業種に比べ最も高くなっています。「業務規模の拡大」(3%)も率は低いものの、他業種に比べ最



も高くなっています。

建設業 業種でもトップの「原材料・製品等の仕入遅延」(47%)と「影響なし」(20%)は、他業種に比べ最も高くなっています。他方、「取引先への営業自粛」(20%)、「受注の減少」(27%)、「業務規模の縮小」(2%)は他業種に比べ最も低くなりました。

卸小売業 「顧客への納品の遅れ」(31%)は、他業種に比べ最も高くなっています。他方、「影響なし」(11%)は他業種に比べ最も低くなっています。

サービス業 「業務規模の縮小」(32%)は他業種に比べ最も高く、「原材料・製品等の仕入遅延」(14%)、「顧客への納品の遅れ」(0%)、「影響なし」(11%)は他業種に比べ最も低くなりました。

影響はいつまで続くか

「2021年上期」23%

「2020年末」19%

トップは「わからない」(35%)ですが、期限を示した中で「2021年上期」(23%)が最も高く、次に「2020年末」(19%)、「2021年末」(7%)、「2022年」(7%)、「2020年秋」(5%)となりました。

従業員規模で比べると、30人以上で「2021年末」

(16%)は3位(30人未満は4%で5位)となっています。

業種別

製造業 「2021年上期」25%

建設業 「2020年末」「2021年上期」19%

卸小売業 「2020年末」24%

サービス業 「2021年上期」27%

どの業種も「わからない」がトップとなりました。

製造業 「2021年上期」(25%)と「2020年末」(21%)が上位となっています。「2020年秋」(7%)が他業種に比べ最も高くなりました。

建設業 「2020年末」と「2021年上期」が同率(19%)で上位となりました。

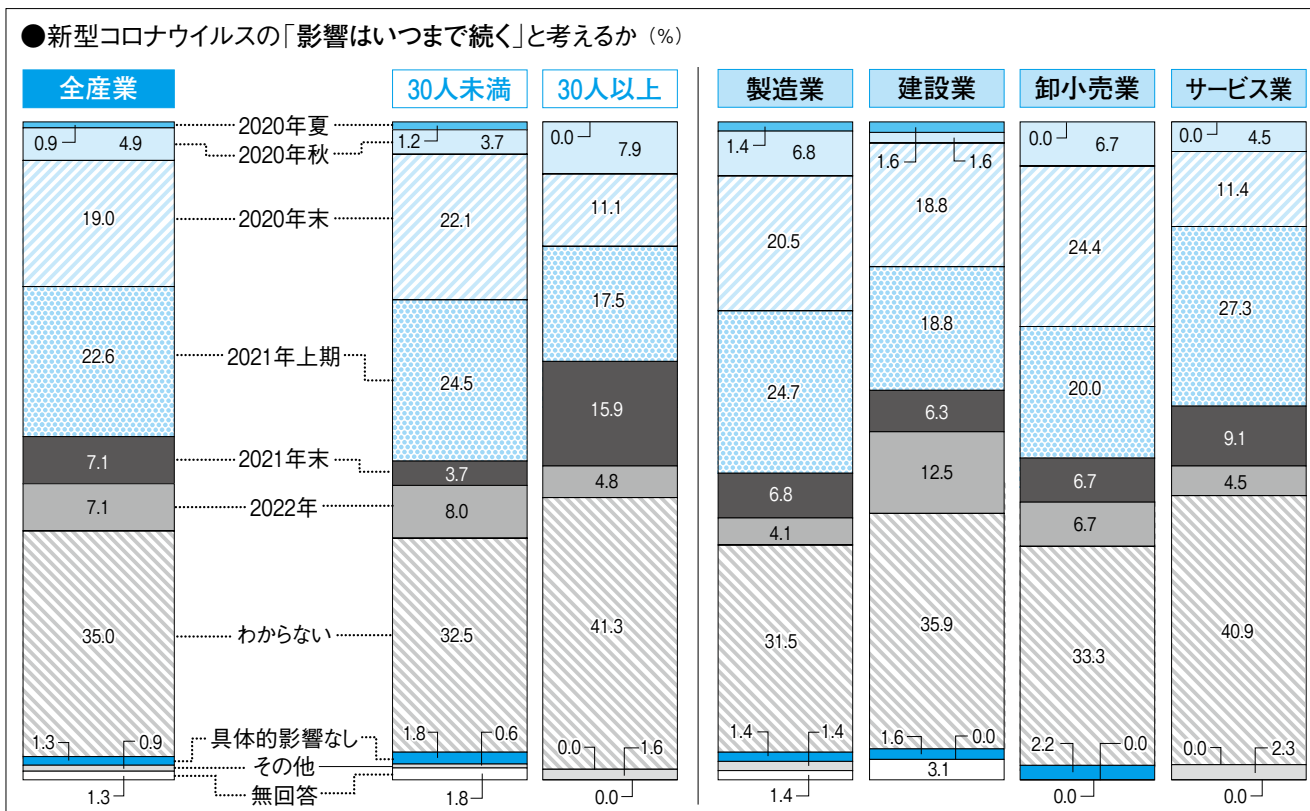
卸小売業 「2020年末」(24%)と「2021年上期」(20%)が上位となっています。「2020年末」(24%)が他業種に比べ最も高くなりました。

サービス業 「2021年上期」(27%)と「2020年末」(11%)が上位となりました。「2021年上期」(27%)が他業種に比べ最も高くなっています。

◇次号は、新型コロナウイルス感染症の

「影響が業界に変革をもたらすか」

「対策として一番必要なものは何か」を予定





地域に根差した“100年企業” を目指します

松栄寿司 須坂店(松栄合同会社)
代表 牧 克也さま

●開業の経緯についてお聞きします…

私の父が、母の兄である伯父^{おじ}が若穂^{のち}で営んでいた「松栄寿司」で修業をした後、1982(昭和57)年に松栄寿司須坂店を開店したのが始まりです。

現在、長野駅東口と長野市日詰にも松栄寿司がありますが、両店の親方とも若穂で修行をして“暖簾分け”で頑張っています。(若穂店は現在ありません)。

●継承された経緯についてお聞きします…

私は、幼い頃から父の“寿司職人”としての背中を見て育ち、いつかは後を継ぎたいという強い思いがありましたので、高校を中退して、知り合いの紹介で神奈川県^{のち}の寿司店で修業を始めました。父は高校を辞めることには猛反対で、勘当されたようなかたちになりましたが、いつか認めてもらえる日が来ると信じていましたので、辛い修行も頑張れた気がします。

24歳のとき、父から「一緒に店をやらないか」と誘われ、須坂に戻って父と頑張っていたのですが、翌年、父が51歳という若さで亡くなり店を継ぐことになりました。

●仕出しに特化した理由をお聞かせください…

家族経営で店の礎^{いしずえ}を固め、従業員も雇えるようになったのですが、忙しいときと暇なときの落差が大きすぎました。暇なときはネタの鮮度が落ち、安価で提供したり廃棄することもありました。このままでは発展がないという思いから、“仕出し”事業を始めました。タイミング良く“補助金”の話もありましたので、2006(平成18)年に店を法人化して「松栄合同会社」を設立。代

表に就任しました。

昼は冠婚葬祭の仕出し、夜は店舗の営業という形態を続け、売上も順調だったことから気付いてやれなかったのですが、多忙な業務で、従業員に無理をさせていたのです。従業員の中には体調を崩して辞める者もいました。

従業員の体調管理もできない経営者では、この先、会社は続かないと思い、思い切っていつ来店するか分からないお客さまを待つのを止め、仕出しに特化した経営にシフトしました。ただし、カウンター営業は止めても、出前や予約の宴会は行っています。

●台風19号の“ボランティア”について伺います…

昨年10月、台風19号が発生した際に、東口店と日詰店のスタッフ、学生ボランティアにも協力してもらい、おにぎりやいなり寿司、けんちん汁などを作り、須坂の各地域で“炊き出し”を一週間行いました。

そのノウハウは、10年前の「東日本大震災」のボランティア経験によるものです。費用は自分の持ち出しで、車と人材を用意して、9時間ほどかけて東北に行き、現地の避難所で約500人の被災者に、暖かいご飯を提供して感謝されました。この活動を毎月1回、9カ月間行いました。

当時は、何か自分に出来ることはないかの思いが湧いて来て、後先のことを考えずに動いていました。若く体力もありましたので、稼いだお金を全部使ってしまいましたが、このボランティア経験が仕事の原動力になったと思っています。

私は「日本食育インストラクター」の資格を持っています。今はお休みをしていますが、10年間、毎年2月の節分に合わせ、須坂市内の小学校を回り、海苔以外は地元須坂産の食材を使った、“恵方巻き教室”を開催するボランティア活動をしていました。10年続けたので、当社のアルバイトの中には「小学生のときに食べました」という高校生が結構来ます。損得抜きに、人の

役に立つことが嬉しいのです。

●“コロナ禍”の影響について伺います…

台風19号直後の11月、かねてから進めていた
多人数の宴会客用の新店舗をオープンしましたが、
水害の影響で11月の予約は全てキャンセル
となってしまいました。しかし忘新年会シーズ
ンになると売上も好調となり、春の歓送迎会の
予約も順調に入って来ていました。

さあ、これからというとき、「新型コロナウイ



ルス」の影響で、春の予約は全てキャンセル。そ
の後、“テイクアウト”のチラシを作って従業員で
ポスティングを実施したり、新聞の折込広告で即
時対応したので、売上をカバーすることができま
した。しかしこの忙しさもゴールデンウィークま
で、後は一気に暇になってしまいました。

売上は前年度の半分以下になりましたが、こ
こで、守りに入らずに積極策に出ました。上田
市に冠婚葬祭センターの仕出しに特化した「松
栄寿司上田営業所」を7月にオープンしました。

上田には、お付き合いのある冠婚葬祭センタ
ーさんが多く、以前から話があったのですが、
忙しくてお断りしていたのです。今まで北信は
だいぶ開拓してきましたが、上田を中心にした
東信は、顧客を広げられるチャンスがあると思
っています。

●今後の夢や方針について…

須坂の企業には、“100年企業”が多くあります。
当社は私が二代目で40年になりますが、三代・
四代が継承して、100年続く「地域に根ざした」
優良企業にしたいのが一番の私の夢です。

それには家族の絆が深まり、私が父の背中を
見て仕事を継ぐ決意をしたように、私も子ども
にそんな背中を見せたいと思っています。

あとは、売上を伸ばしながら従業員数を増や
していきたいと考えています。志を一つに一緒
に働く仲間がたくさんいることは楽しいことで
すから。

●事業の概要

設 立 2006(平成18)
資 本 金 100万円
代 表 者 牧克也
従 業 員 30名(男10名・女20名)
事業内容 飲食業(寿司)
事 業 所 須坂市墨坂南2-17-1
U R L <http://matsue-suzaka.com/>

●沿革

1982(昭和57)年 先代・牧邦夫が松栄寿司須坂店開業
1999(平成11)年 牧克也承継
2006(平成18)年 松栄合同会社設立
2019(令和元)年 店舗改築

北信濃 江戸時代の風景

(72)伊能忠敬、下戸倉宿から上田城下へ

長野郷土史研究会会長

小林 一郎



今年度は伊能忠敬の『測量日記』を読みながら、北信濃の伊能忠敬の足跡をたどります。また伊能忠敬が作成した「大日本沿海輿地全図」(大図)の該当部分を紹介します。

伊能忠敬の測量隊が北国街道を南下して、下戸倉宿(現在の千曲市戸倉駅付近)に到着したのは、享和2年(1802)10月11日(現在の暦で11月6日)のことでした。

伊能忠敬の『測量日記』より(〔 〕は原本の注)

10月12日(現在の暦で11月7日)

下戸倉宿から上戸倉宿まで

朝から晴れているので、霜が降りていました。六つ半(7時)頃に出発[左は3〜4町ほど田んぼで山に続き、右は13〜4町ほど田んぼで山]。福井村[天領65軒]を経て上戸倉宿(千曲市磯部)[天領60軒、宿役を毎月21日以降務め下戸倉と交代、左

は田んぼがなく2町ほどで山、右は少し田んぼがあつて山]を通ります。

上戸倉宿から坂木宿まで

上戸倉宿を出ると、右は1町ほどで千曲川で、それから10町ほど田んぼがあつて山に続いています。坂木宿[天領1700石余、枝村を入れて531軒]の手前に、^{かつらお}荻屋原[人家あり]という所があります。左の山(葛尾山)の上にあつたという松の古跡があり、そこには神社(坂城神社)があるということです。

村上義清の碑

坂木宿を出ると左に寺があり、その前に村上義清の碑があります。「坂木府君正四位少将兵部大輔源義清、元亀四年癸酉正月一日逝去」と書かれています。ここ坂木は義清の居城があつた所で、葛尾山に山城があるそうです。

鼠宿まで

四ッ谷[坂木の枝村、人家あり]、中之条村[天



国立国会図書館蔵「大日本沿海輿地全図」(大図)より

領、蓑笠之助の代官所あり、280軒、1300石程、千曲川へ7～8町、左は田んぼで12～3町ほどで山]、横尾村[天領70軒]、金井村[天領190軒]と過ぎると、左は田んぼで3～4町で山になり、右も田んぼで8～9町で山になります。新地村[松代藩領]を過ぎると鼠宿村[松代藩領、鼠社あり、150軒]で、ここまでが埴科郡です。



坂木宿の旧本陣表門

上田城下まで

ここからが小県郡[郡境は岩鼻という岩が道端にある]で、下塩尻村、上塩尻村、秋和村、生塚村、西脇村、鎌原村、下紺屋町を経て上田城下に入り、柳町、木町、原町を通過して海野町の宿に入ったのは八つ時(午後2時)前でした。

「大日本沿海輿地全図」(大図)を見る

北国街道の上戸倉宿(千曲市磯部)手前の福井村(千曲市磯部福井)(左下)から、坂木宿(坂城町坂城)・鼠宿村(坂城町鼠)を経て、小県郡の上塩尻村(上田市上塩尻)(右上)までの部分です。左が北です。北国街道は細い線で示されています。

福井村から坂木宿まで

下戸倉宿(千曲市戸倉)を出て「福井村」(千曲市磯部福井)を過ぎると、やがて街道は左に折れ、「上戸倉宿」(千曲市磯部)に入ります。下戸倉宿は国道18号沿いですが、上戸倉宿は国道をはずれているので、現在は訪れる人もまばらです。そこを出ると街道は山にさしかかり、そこに小集落があります。ここは坂木村の枝村の荻屋原で、現在も^{えのき}榎の並木が残り、荻屋原ミニパークがあります。

街道は右に千曲川を見ながら、山腹を巡るようにして坂城の盆地に入ります。ここは横吹八丁と呼ばれた難所で、現在も国道18号は山麓を通過しています。やがて左に折れたり右に折れたりして「坂木」の宿に入ります。坂木宿は新町、

^{たて}立町、横町等があつて、複雑な形をしています、この地図ではそれほど複雑には描かれていません。

中之条村から鼠宿村まで

しばらく行くと、街道は「中之条村」(坂城町中之条)に入ります。ここには天領(幕府領)を支配する陣屋(代官所)が置かれていました。続いて「横尾村」「金井村」を通りますが、「金井村」の上に「御料所」と書いてあつて、この村が天領であることを示しています。この地図のこの付近は右から左へ読むことを意識しているらしく、これまでの村々に「御料所」の文字がなかったのは、以下同じということなのでしょう。

「金井村」の西(下)に三角形の山があり、「古城跡」と書かれています。ここは千曲市と坂城町の境にある岩井堂山でしょう。

「新地村」と「鼠宿村」は「真田弾正大弼領分」(松代藩領)で、正式な宿場ではありませんが(間の宿)、宿場として機能していました。

伊能忠敬の測量データ(『大日本沿海実測録』より)

下戸倉宿～坂木宿 1里11町(約5127m)

坂木宿～上田海野町 2里35町53間半(約11770m)

(1里=36町、1町=60間)

9月号は「伊能忠敬、青柳宿から稲荷山宿へ」の予定です。

この頁は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます [長野信用金庫について](#)

社会概念に変革をもたらすか

「様々な変化が起こる」58% + 「何か変わる」37% = 95%
「起きない」2% + 「わからない」3% = 5%

「“新型コロナウイルス感染症”の流行が、社会概念に変化をもたらすか」を聞きました。

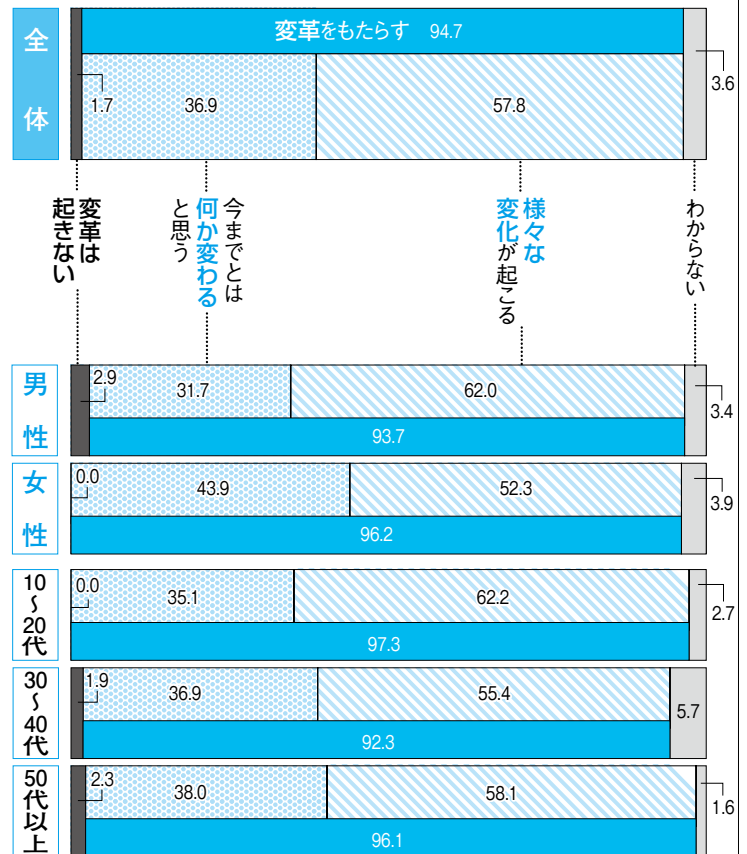
「様々な変化が起こる」が6割弱(58%)、「今までとは何かが変わると思う」が4割弱(37%)、合わせて95%が「変革をもたらす」と答えました。「起きない」が2%、「わからない」は3%でした。

男女別で見ると、男性は「変革」が94%、「起きない・わからない」は6%でした。同様に女性は96%、4%でした。

世代別で見ると、10～20代は「変革」が97%、「起きない・わからない」は3%、同様に30～40代は92%、8%、50代以上は96%、4%となりました。「変革」も「起きない・わからない」も5割差以内でした。

〈当金庫・2020年6月調査〉

●新型コロナウイルス感染症の流行が、「社会概念に変化」をもたらすか(%)



●みなさまの税務相談のご案内 [9月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	午前	午後	開催日	午前	午後
9月 2日 水	大豆島支店 (長池支店)		9月 16日 水	小布施支店 (中野支店)	若穂支店
4日 金	城北支店 (若槻支店)	柳原支店 (東長野支店)	18日 金	大門町支店 (桜枝町支店)	善光寺下支店 (権堂支店)
8日 火	屋代支店 (稲荷山支店)	戸倉支店 (上山田支店・坂城支店)	24日 木	墨坂支店 (須坂支店・太子町支店)	飯山支店 (山ノ内支店)
9日 水	南支店 (七瀬支店)	吉田支店 (古里支店)	28日 月	本店営業部	
11日 金	篠ノ井支店 (川柳支店)	川中島駅前支店 (川中島支店)	29日 火	本部	
14日 月	更北支店 (松代支店)	伊勢宮支店 (石堂支店)	30日 水	本部	

●9月の「しんきん事業相談会」は9月2日(水)です



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221(代)

長野信用金庫 URL <http://www.nagano-shinkin.jp/>

